

犬と歩けば...

-秋田県大館市における秋田犬を用いた商店街活性化計画-

When I walk with a dog.

Activation plan using an Akita dog in Odate-city, Akita

佐藤信治¹, ○佐々木秀人², 望月堅次³, 浅見花², 今村夏波², 高橋翔², 千葉雄介², 永富快²
Shinji Sato¹, *Shuto Sasaki², Kenji Mochizuki³, Hana Azami², Kanami Imamura², Sho Takahashi², Yusuke Chiba², Kai Nagatomi²

Endangered species and the extinct kind increase global warming like the acceleration in these several years at all over the world as well as Japan in a background. It inhabits in the country or the Ministry of the Environment is estimating the extinct dangerous degree of each seed from a biology-like point of view, is selecting the kind with the extinct fear and is doing carrying as "red list" about the wildlife who grows. It's designated as a national natural monument because there is 6 kinds of Japanese dog in Japan at present, and the number of every year decreases. Then it'll be a special natural monument from a natural monument, and it can't be kept any more by ordinary homes just as it is. So the facilities where I had propagation and the spread of the Akita dog which is the only large dog in the Japanese dog by this plan and is famous as faithful dog Hachiko for my object are planned in the shopping area area where depopulation is worried about at a center city and the form of the new shopping area is proposed.

1. はじめに

地球温暖化などを背景に、日本のみならず世界中で絶滅危惧種、絶滅種はここ数年で加速的に増加している。

環境省は国内に生息または生育する野生動物について、生物学的観点から個々の種の絶滅危険度を評価し、絶滅の恐れのある種を選定し、「レッドリスト」として掲載をしている。

日本には、現在 6 種の日本犬がおり、年々数が減少しているため、国の天然記念物に指定されている。このままでは、天然記念物から特別天然記念物になり、一般家庭では飼えなくなってしまう。

そこで本計画では、日本犬の中で唯一の大型犬で、忠犬ハチ公として有名な秋田犬の繁殖・普及を目的とした施設を中心市街地で過疎化が懸念されている商店街地区に計画し、新しい商店街の姿を提案するものである。

2. 計画背景

2.1 秋田犬の現状

秋田犬団体に登録されている頭数は、最も多かった 1972 年の 4 万 6,000 頭余から 2014 年では 2,498 頭まで減少している。このままでは、天然記念物から特別天然記念物になり、一般家庭では飼えなくなってしまう、更に減少することが懸念される。

2.2 秋田犬保存会館の現状

1997 年に秋田犬保存会創立 50 周年を記念して建設された秋田犬保存会館。

国内犬種団体唯一の博物館として親しまれている施

設である。

年 2 回、隣接する桂城公園にて品評会が行われ、全国から秋田犬が集まる。

実物の秋田犬を見ることはできるが、触れ合えることができなく、また築後 38 年経過しており、老朽化が懸念されている。

2.3 秋田犬発祥の地秋田県大館市の現状

秋田県大館市は、忠犬ハチ公の出身地であるが、その認知度は低く、秋田犬と触れ合える場がない。大館市は、秋田犬と触れ合える場を作ると共により秋田犬を活用していきたい考えである。

大館市は、大館駅と東大館駅が長木川を挟んで南北にあり、その間を直線で様々な商店街エリアが存在する。しかし、中心市街地が周辺に展開してしまい、商店街はシャッター街化が加速し、空き店舗が増加している。

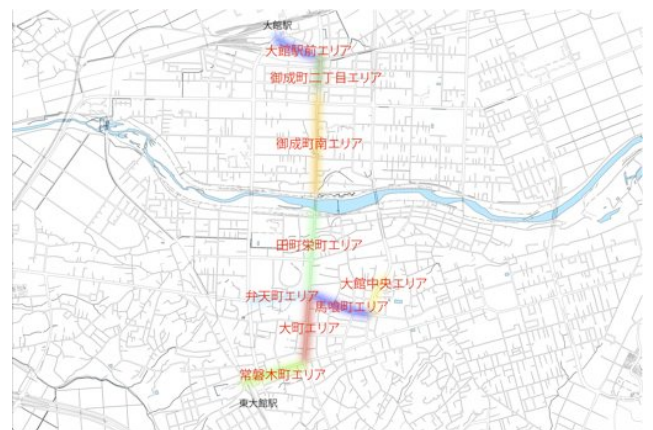


Figure 1. Shopping area area in Odate-city

1: 日大理工・専任講師・海建, Assistant Prof, Dept. of Oceanic Architecture & Eng. College of Science and Technology, Nihon Univ. Dr. Eng.

2: 日大理工・学部・海建, University, Dept. of Oceanic Architecture & Eng. College of Science and Technology, Nihon Univ.

3: 日大理工・院・海建, Graduate school, Dept. of Oceanic Architecture & Eng. College of Science and Technology, Nihon Univ.

3. 基本計画

3.1 敷地選定

大館市の商店街エリアの中で、既存の秋田犬会館から近く、秋田犬に関係深く、空き店舗の増加率が高い、大町ハチ公通りを選定する。

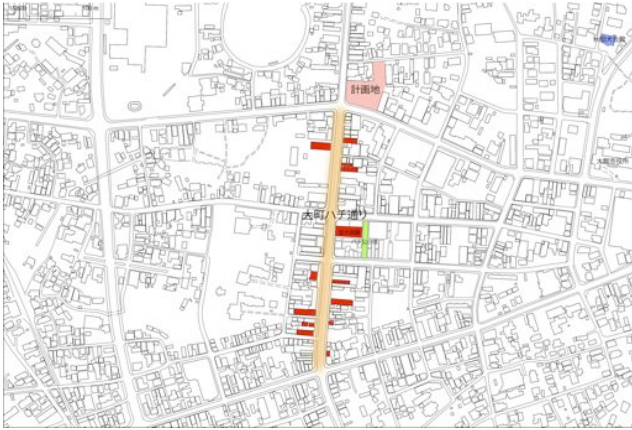


Figure 2. Plan place

3.2 全体計画

大町ハチ公通りの広大な空き地に秋田犬会館を移築し、秋田犬と触れ合える場として更新する。また商店街の中心という好位置にあるが、有効的な使われ方をしていない、ハチ公小径をドッグランとして開放し、イベント時などに活用する計画を行う。更に商店街の空き店舗をドックレストランやドッグサロンなどとして活用をし、商店街全体を犬と歩き回れる商店街として計画を行う。

4. 建築計画

4.1 新秋田犬会館

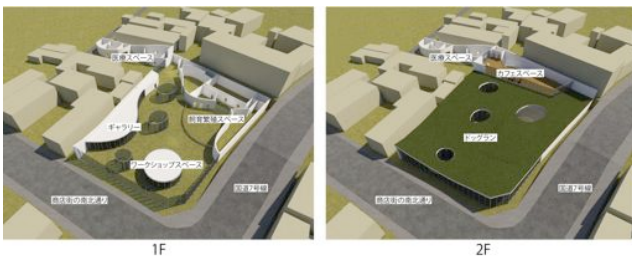


Figure 3. New Akita dog hall overhead view

4.2 新ハチ公小径

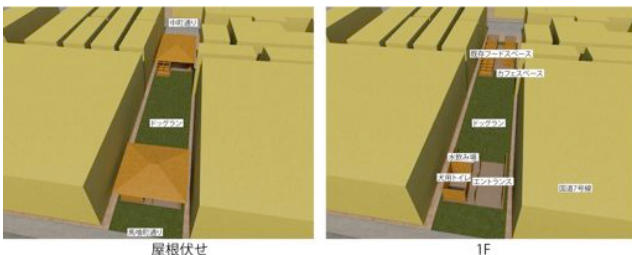


Figure 4. New Hachiko path overhead view

4.3 空き店舗の活用

商店街で増加し続けている空き店舗をドックレス

トランやドッグサロンなどとして活用する。



Figure 5. Dog restaurant



Figure 6. Training classroom

4.4 イベント時の活用



Figure 7. Puppy festival



Figure 8. Dog race

5. 参考文献

- [1] 公益社団法人 秋田犬保存会
<http://www.akitainu-hozonkai.com/>
- [2] 大館市役所
<http://www.city.odate.akita.jp/>
- [3] 大館市大町商店街振興組合
<http://www.hachiko.or.jp/index.php?CID=138>
- [4] 大館市観光協会
<http://www.dodasuka.com/>
- [5] ゼロダテ
<http://www.zero-date.org/>